

広報

いまり

No.383

明日に架ける伊万里大橋

1986年初春

61
1月

〈人口〉男29,390人 女32,644人 計62,034人(前月比+11人)〈世帯数〉17,106世帯(12月1日現在)

謹賀新年

情報化モデル都市を目指して



伊万里市長
竹内 通教

市民の皆さん、あけましておめでとございます。

今年の市政の最重要課題は情報化社会の具体的構築にあります。

なぜなら情報に遅れる地方都市は取り残され、しかもこれからの遅れは取りもどすことができません。昨年の暮れにテレピアの指定を申請しましたが、地方小都市のモデルとなるような情報化社会をつくりあげたいと思います。

国際化では中国に視点を置き、今年も青年の訪中、研修生の受け入れのほか、物資の流通について目をつけてゆき

たいと考えています。

次に施設・産業・イベントの特色づくりによる名所の浮揚が大切で、めばしいものは海水浴場の建設や、レクリエーションの橋、イマリワインにイマリステーク、ワイン祭などがあります。

高速道路交通体系の整備もきつ緊の問題で九州横断道へのアクセスを先頭に西九州自動車道の法定化も急がねばなりません。

国営総合農地開発事業も本年度は実施計画作成で明年度から着工すればその経済効果は大なるものがあります。

最近商品販売の方法がめまぐるしく変わり、商店街活性化の一大転機で、時代に即応した買物広場など新しい魅力づくりを考えねばなりません。

そのほか、工業用水の確保、七ツ島二期工事と浦ノ崎団地の造成、都市計画街路、環状線道路や足元道路の整備、学校施設や社会教育施設の充実、上水道、下水道の拡充などがあり、健康づくりや人づくりも住民総合健康診断の推進や豊かな心をつくる施策の継続によつていよいよその成果をあげつつあり、中でも人材教育はテレピアの四つの柱の一つで、伊万里市の昭和六十年はかつてない新しい発展への横相が現われてくるものと思われまふ。

常に伊万里市を中心においた発想で取り組むことが私の市政方針の基本姿勢であり、市民の皆さんの温かい御協力をお願い致します。

ができれば、ポタン一つで必要な市場価格が印刷されて出てきます。

また霜情報をキャッチしてハウス内の温度調節を行うなど生産面にも活用されシステム次第でまったく新しい農村社会が出現します。

伊万里市では新農村情報システムのほか、地場産業活性化システム・人材養成システム・住民総合サービスシステムの四つを開発することにしています。具体的方策として市内の有線放送の拡充、電話の通信回線に独自のネットワークをつくり出して付加価値を高め情報の交換ができるようにし、さらに情報の基地局となる総合情報センターを設立することの三つをまず取り組むことにしています。今回の作業には日本電信電話株式会社のたいへんなご協力をいただいています。が、百聞は一聞にしかず、直接目で見、手でふれる模型を市役所のロビーにつくって下さるそうで、これから二十一世紀にむけていよいよ新しい伊万里市の曙(あけぼの)がはじまることになりまふ。

(竹内)

昭和60年第4回定例市議会

6月豪雨災害復旧費など25件が審議

市議会第4回定例会が、12月6日から23日まで18日間開かれました。提出された議案は、6月豪雨による災害復旧事業費の追加や職員の給与と改定に要する費用を含む補正予算が14件、「浄化槽法」制定に伴う条例改正など条例議案が6件、合わせて25件が審議されました。

住宅用地問題は継続審議

楠久市営住宅用地のうち、504平方メートルは昭和38年に市有地として移転登記されていました。しかし、旧地権者のAさんは、「売却した覚えがない」と以前から市に異議申し立てをしていました。市は、この住宅の払い下げが承認されたのを機に再調査の結果、この土地に該当する売買契約書や、土地代金を支払ったことを証する書類がないことなど、慎重に検討し市が誤って登記をしていたとして、今年6月土地開発公社を通じてAさんに600万円を支払っていました。

16日からの一般質問では、4人の議員から「二重払いではないか」「土地開発公社で支払ったのは機関無視ではないか」などとの質問が出されました。これに対して、富村助役は「再三説

明している通り、誤った登記だったとの結論に基づき支払ったもので二重払いではない」また竹内市長は「今回の問題の処理は最善の方法だと思っている。しかし、代金の支払いについては公社の理事会に事前に説明すべきだった」と答弁しました。

この土地を公社から買い戻すための一般会計補正予算が追加提案されましたが、慎重審議すべきだとして継続審議されることになりました。なお、この問題については、南波多町府招の松尾清美さん(34)ほか10名の方から「伊万里市監査請求」が提出されています。監査委員の監査結果については、地方自治法第75条に基づいて公表されます。

このほか、9月議会で決議された「非核平和都市宣言」を、もっと周知徹底させるべきだとの意見が出されました。宣言の内容はつぎのとおりです。

非核平和都市宣言に関する決議

真の恒久平和は人類共通の念願である。しかるに核軍備の拡張は依然として強まり、世界平和、人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我々は世界最初の被爆国民として核兵器の恐ろしさ、被爆者の今なおつづく苦しみをかみしめ、この地球上にふたたび広島、長崎をくりかえさせてはならないと全世界の人々に訴えるものである。

ここに伊万里市議会は日本国憲法にかかげられた恒久平和の理念を日常の中に生かし、子々孫々に継承するために非核平和都市たることを厳粛に宣言するものである。以上決議する。

昭和60年9月25日

伊万里市議会

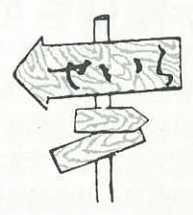
補正額7億5,822万円

一般会計予算は、7億5,822万円を追加して総額153億4,980万円になりました。補正の主なものは、次のとおりです。

- 給与と改定費…2億4,141万円
- 災害復旧費…2億5,230万円
- 県営事業負担金

…1億4,167万円

「せいら」を愛読していただいている皆さん、昭和六十一年の新春、あけましておめでとございます。この広報の年頭のごあいさつで今年にはテレトピアの指定を受けて一つのモデルとなるような地方都市の情報化を進めたいと申しましたが、あまりなじまない言葉なので少し分りやすく説明したいと思ひます。テレトピアの言葉の意味は、テレコミュニケーション(電気通信)とユートピア(理想郷)を合わせたもので、電話回線に通话以外のいろいろな情報の機能をもたせて必要な場合にボタン一つでセットされたプリンターによって情報資料が得られるもので、未来型の情報源の整ったモデル都市といわれています。たとえば、いまナシの市場価格は市場ごとに電話を入れて聞かれています。テレトピアシステムの一つである新農村情報システム





◆市広報の概要◆

- 発行部数 18,450部
- 発行日 広報いまり…1日
市役所だより…15日
- サイズ B5版平均14ページ
- 単価 1部平均33円
- 60年予算 1,250万円
- 担当者 広報専任2名
- 配布方法 区長・駐在員委託

♡新春座談会♡

いま広報に望むこと

広報は、市政と市民を結ぶパイプ役として、行政の主要施策の解説や市民皆さんが紙面に登場していただくなど市民参加の紙面づくりに努めています。幸い専門家にはそれなりの評価を受けていますが、実際に読んでいただいている人がどう思っているのか、真にパイプ役を果たすためにはどのような広報紙を目指すべきかを、もう一度考え直すことにしました。そこで、愛読者の中からそれぞれの視点で「広報いまり」「市役所だより」を通して市政のあり方をおたずねしました。

殻を破るきっかけは

鹿 行政が出している広報というのは、住民が見て見やすいものにだけとすることが非常にむずかしい問題ですね。これは以前からの問題点ですが、ほんとうに住民の立場に立ったものを考えるということや、どこまでこれをわかりやすくするかについては勇気があるわけですね。この殻を破るということが大事だと思う。これを破るきっかけというのは、皆さん方から何らかの衝撃を与えてもらう。そういうものを私たちが一番望んでいるところです。読んでいる方の自由な意見を聞かせてください。これからの市の広報が、住民にとって豊かなもの、なじ

みやすいものにしていかなければならないと思っています。

貞方 全体の印象からすると、写真が豊富で鮮明、配置が良く見やすいと思います。横書きがいいですね。写真が多いから柔らかい感じを与えます。文章もわかりやすいと思います。

広報は現代史

溝上 とじ込み用の穴が、保管する場合の役に立っています。これがないと、ポイ捨てになるでしょうね。

山口 現在の編集の仕方を大事にしてください。写真が重要な役割をしていると思う。昔は、2～3枚の写真しか使われてなかった。実は、写真の統計をと

出席者のみなさん

文化関係	山口房一さん
区長・駐在員会	武藤 弘さん
家庭の主婦	溝上郁子さん
21世紀懇話会	貞方英嗣さん
タウン紙発行	大村智子さん
市・総務部長	鹿 保(司会)

ってみたのですが、12月号は全紙面の約3割です。県政だよりでは4割を超えています。いかに、絵(写真)を重要視されるかわかります。

広報を保存することで現代史ができる。写真の整理を組織的にしてほしい。広報は、あまりスミからスミまで読むことがないので、写真で見せてその解説的なもので良いと思います。

表紙写真が2段組みの時がありますが、何か意図的なものがありますか。

A、タテ型の写真の構図では無理のある時があり、横型のものでより多くの市民の方に登場してもらうため、ときどき採用することになっています。

官報的ではないのに

山口 朝日新聞の天声人語、佐賀新聞の有明抄を最初に読むように、広報では「せいら」「色えんびつ」を読みます。編さんする人の意図が伺えます。それから声の欄を読みますが、昔日の感があります。民主的な広報を心がけてもらってると思います。ただ、上意下達のといいますが官報的な受け取り方をしている人がいるんですよ。これだけ骨折ってもらってるのに、読んでる人が少ないのがさびしいですね。

鹿 そこら辺が行政広報のむずかしい点です。

武藤 表紙が市の中心部にかたよっている感じがします。

各地区の写真がほしいですね。日本丸のときも、近所の人が写っていたらその家族が広報を見てくれとPRしているんですよ。そういう意味でも、写真は重要になってきます。

はずかしい話ですが、区長さんでも十分に読んでないようで果たしてどれだけの人が読んでいるのか。それから、市役所だよりも穴がほしいですね。それにとじ込み用の台紙(表紙)を配布してください。



司会の鹿総務部長

表紙に市の人口がのっていましたが、1年に1回くらいは行政区ごとの人口を。子どものページは豊かな心をつくるのが発端だと思いますが、イジメの問題などを実例をあげて掲載しては。

各地区の状況は、公民館長が熟知していると思うので、公民館と連絡をとり合ってみてはどうですか。

身近な問題に関心

溝上 声の欄が少ないようですが、各町ごとに当たってみたら身近な問題が出てくると思います。それが市民の関心をかうのでは……。私もズームインなどはすぐ見ますから。

山口 自分にかかわりのあるものしか見ない。各町、各地区にママさんレポーターのようなものをおいてはどうですか。なるべく手を広げていくことが必要だと思います。

溝上 NHKなどのような方法をとってみてはどうでしょうか。

町の声を連載したら

大村 テレビを見て育った子は活字ばなれしています。フォーカス、フライデーなどが売れているのもそういったことではないでしょうか。私のところのタウン紙は、伊万里をリードしていく若い人を対象にして、伊万里の活性化を目指しています。

広報紙は目立たなくてはいけない。メリコの法則というのがある、(メ)目で見て(リ)理解して(コ)行動するんですよ。ですから写真が重要な役割をします。



山口房一さん(72歳)

貞方 情報収集の手段として、「せいら」と同じようなスペースで町の声を連載しては。世代別に、テーマは自由に経済問題だとか、日常茶飯時に思っていることを。もう一つ読みものが増える。

A、だれにたのむかが非常にむずかしいですね。

溝上 インタビュー形式では。貞方 書きたいと思ってる人がいるはずですよ。人選にこだわることはないと思う。それと、基幹産業、とくに農業の記事は毎月のせてはどうですか。

武藤 私もそう思います。日南郷にも立派なお茶があるのに、嬉野茶として出荷しているためあまり知られていない。

また、市役所からのチラシが多すぎます。各課からのお知らせは、広報だけに統一してはどうですか。これでは、チラシはもちろん広報も読みませんよ。

配布が遅い訳は

溝上 配布の話が出たのでお尋ねしますが、区長さんから住民に配布するときの方法は。子どもの区は、比較的早く届くのですが、行事など終ってから届く区もあるとか。

武藤 区長から班長へと配布してありますが、月当番になっている人によっては異なるようですね。
 山口 産業関係は広報の場合約3分の1、県政だよりは半分を使っているようですね。
 鹿 扱い方が非常にむずかしいですね。そういった記事が出たときは重い感じがするので、窮屈さをなくす方法を考えなくてはいけないし。
 山口 斜めに読んでもわかるよう、解説程度でいいと思います。
 貞方 山内町の求人求職情報は非常にいいと思います。
 武藤 カラー化が望ましい。
 山口 この日本丸(11月号)のなんか捨てられませんか。
 溝上 特集もので毎回市民(地元)の声をとり上げてあるのがいいですね。

教科書も横書き

貞方 他市の例ですが、表紙がとても良かったので、中を見たらガッカリしました。表紙で読ませる工夫をしたら一。表紙をシリーズものにしたりにして。
 山口 業種別、地域別など……。

鹿 ヨコ書、タテ書では?
 全員 ヨコ書がいいです。
 山口 日本の文字はタテ書に向いていると思うけど、視覚的にはぜったいヨコ書ですよ。教科書もそうってますし。
 大村 記事が優等生的すぎるのでは。もう少し批判的なことも書けたらいいと思うけど……。
 貞方 そういった点を町の声で代弁したらいい。
 山口 行政広報であるので、やむを得ないと思いますね。

市役所だよりは行事の情報源

溝上 これはコンパクトなお知らせ版で大切なものと思います。若いお母さん方は、広報は読まなくても(笑い)これだけは見てる人がいる。
 貞方 ページを増やすことはどうですか。
 山口・溝上 あまり多いと読まれませんね。厳選しなければ。
 貞方 中・高生をもっと取り上



● 武藤 弘さん (63歳)



● 溝上 郁子さん (53歳)

貞方 追跡取材も必要と思います。藩窯公園も出来るまではのったが、その後の状況などを。それから、市役所だよりは合

げてみてはどうですか。どちらかというとき明るいニュースを。

親子の対話のもとに

溝上 そうですね。心温まるニュースがいいですね。三世代同居家庭などのほほえましいもの。
 鹿 子供が親に読んで聞かせるような広報がつかれないかと思っていますね。
 貞方 子供から広報をもってきて親に語りかけるようなことがあればいいですね。

観光情報が少ないですね。史跡・文化財の紹介だけでなく、それを見て市民が行きたくなるような情報にしてほしい。例えば、近所のおいしい店の紹介だ

チェック項目	配点	市 報 誌 名												
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1 表紙の魅力	6	3	4	4	5	4	3	4	4	3	4	4	3	3
2 活字の大きさ	6	4	5	4	5	5	4	5	5	4	5	5	4	4
3 レイアウト	6	3	5	3	4	3	3	4	5	3	3	3	3	3
4 事業の紹介	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
5 行事や案内	6	5	5	5	3	5	5	5	4	5	3	5	3	3
6 写真	6	3	3	3	4	4	3	3	5	3	3	3	3	3
7 全体の感じ	6	3	3	4	3	3	4	3	4	3	4	4	3	3
8 顕彰・保健	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
9 経 済 情 報	7	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
10 文化・スポーツ	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
11 観光情報	6	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3
12 楽しい連載記事	6	4	3	4	4	3	4	3	4	3	4	3	3	4
13 教育情報	7	5	5	5	5	4	5	4	6	5	5	5	4	4
14 市民参加	7	5	5	5	5	5	5	4	5	5	5	5	4	4
15 季節情報	6	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
16 ふるさと活性化	7	4	5	5	5	5	5	4	5	4	5	5	4	4
合計得点	100	64	68	67	68	66	66	64	73	63	66	67	60	60

● 貞方さんが13紙を集めて比較した表では、73点で経済や季節情報が弱い

とか。広域的に捕らえては？市を飛び出してもかまわないんじゃないですか。季節を感じさせる情報もほしいですね。

それから読者層の拡大のためには、私のスポーツだとか、私の勉強法だとか読者に登場してもらったら。

音の出る広報も

大村 インクの色をかえてみてはどうですか。四季の色とか。



● 貞方英嗣さん (33歳)



● 大村智子さん (22歳)

鹿 いろいろ工夫し、努力はしているんですが、予算的な面も考えないとイケませんので。現在、テレビ計画に取り組んでいるのですが、どうしても読ませたい所は、さわれば音が出るような広報になるのも夢じゃないでしょうね。

大村 読ませるためには面白いものを、驚かせるものが必要ですからね。

山口 読みたいもの、興味をもつものには個人差がある。今日のように多様化した社会には、多種多様な編集が必要だと思いますね。

鹿 そうですね。広報も規格化されてはいけないと思っています。

山口 そのためにも、各地区各

層に連絡員がほしいと思うな。大村 読む側が選択すれば良いわけです。

山口 ほほえみ広場、子どものページなど関心をもって読んでもらってると思う。

貞方 写真なども募集してはどうですか。

A、現在、考えているところです。もう誰もがカメラを持っている時代ですから、これをほっとく手はないと……。

溝上 今日は主婦の立場できま



◎山口さんは43年からの広報を持参

していきたいと思います。市政全般についてなにか…。

山口 1戸1戸の行政とのつながりは広報だけです。市役所に行くのも年に何回かしかない訳ですから、その意味でも広報の役割は大切です。市政の動きを端的に知るの「せいら」です。武藤 婦人層に読んでもらうことが大事ですね。区の行政でも婦人会に動いてもらわねばスムーズに行きません。

山口 文化財関係の記事の掲載は、今後も続けてほしいですね。鹿 発想の転換をもとめられるような貴重な意見が出ました。本日はほんとうにありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

これからの広報

市行政の姿勢は、そこの広報を見ればわかるともいわれます。あふれる情報の中、本当のことを知らないと、正しい選択ができません。この意味で広報の果たす役割は、ますます重要になっています。今回の座談会でも市民の声の連載をとりましたが、明日の豊かなふるさとを築くため、私たち一人一人の声を広報にのせ、市政への関心を高めていきたいと思っています。

したけど婦人会の活動などボランティア活動もできるだけ拾い上げてほしい。また、国際婦人の10年にちなみ何か取り上げてほしかったですね。各町ごとの自慢の料理なども紹介しては…。山口 日刊紙との連絡は？

A、広報に連絡のあったものは必ず記者室にも連絡をしています。広報で掲載できなかったものでも日刊紙にのせてもらったとか、ありますよ。

「せいら」はコンパクトな市政の動き

鹿 たいへん有意義な意見をたくさんありがとうございました。これからの広報紙づくりに生か



市内一周で山代町優勝

1,2位ともに大会新

各町対抗の第32回市内一周駅伝競争大会が、12月8日小雪まう浦の崎駅前をスタート、11区間63.2*。で熱戦を展開し、去年優勝の大川町をおさえ山代町が大会新で優勝しました。

レースの関心は、強豪山代と大川の争いと高校駅伝で活躍した若手の加入で盛りあがる波多津チームに集まりました。予想にたがわず山代がスタートから飛び出し、区間賞5つを独占して優勝、2位大川も大会新記録の好レース、3位大坪と4位波多津の差はわずか1秒の大接戦を演じました。また前半戦では東山代の健闘がひかり、躍進賞は町民が小旗で声援を贈った牧島が去年の記録を11分9秒も上まわり獲得しました。

優勝の中島八重廣監督(36)

うちはベテランが多く、走るのが好きな人ばかり、練習量も豊富で不安はなかったですね。中盤が予想以上によかったのが勝因でしょう。長距離は根性だけではダメで、日ごろの練習が決め手だと思います。

試合後の講評では、若手の台頭が目だったいいレースだったが、応援についてまわる車が多く、レースや審判の支障になった、と応援者へのきびしい注文もありました。

＜総合成績＞

- 優勝 山代町(3時間38分53秒)
- 準優勝 大川町(3時間41分31秒)
- 第3位 大坪町(3時間44分50秒)
- ④波多津⑤松浦⑥東山代⑦南波多⑧二里⑨黒川⑩伊万里⑪牧島⑫大川内 ◎躍進賞=牧島



◎山代町アンカーのゴール・イン

1月のスポーツ

- 12日(日) 8時～波多津中学校
- 波多津町親子卓球大会
- " 町内一周子供会駅伝
- 15日(水) 駅通商店街11時発～
- 第21回中島杯ロードレース
- 16日(木) 8時半～二里小体育館
- 二里町子供会卓球大会
- 19日(日) 9時～大川内公民館
- 大川内町走ろう歩こう大会

Q & A



健康の窓

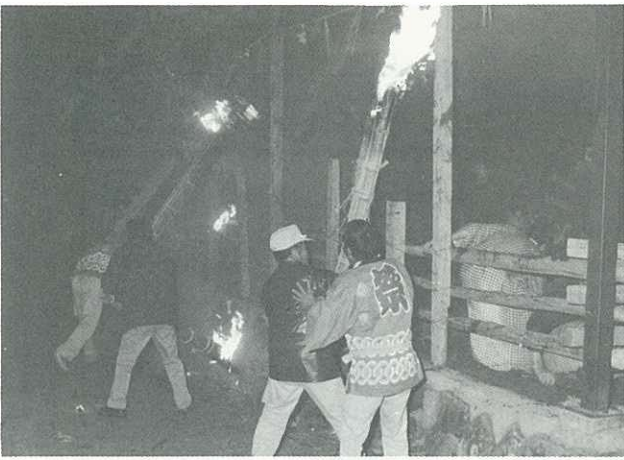
伊万里医師会

Q、今年から、新生児に肝炎の予防注射があるそうですが。

A、最近では、肝炎ウィルスは母から子へと感染することが分かりました。肝炎ウィルスに現在感染していても、何も症状のない母親を保菌者といいます。この母親の分べん時に、必ず子に感染する場合(HB e 抗原陽性)と、しにくい場合(HB e 抗原陰性)があります。

昭和61年1月1日から国の予算で、HB e 抗原陽性の母親から生まれた子供に限り、生後直ちに「抗HBSヒト免疫グロブリン」の投与を、2か月目に同様のグロブリンとワクチンを、生後3か月と5か月目にワクチンを投与することになりました。このため、e 抗原陽性の母親の分べんの場合には、国の指定する病院で分べんするよう決まりました。

このようにして、肝炎ウィルスの感染による保菌者になるのを防止して、成人になって肝硬変や肝がんにならないようにしようというものです。



炎の中の取り追いまつり(12/5)

二里町八幡宮のこの祭りは、水をかぶった守り手に、攻め手が火の粉をかける荒つばい火祭りて、つめかけた町民も寒さを忘れ『それいけ』。

ズームインイマリ

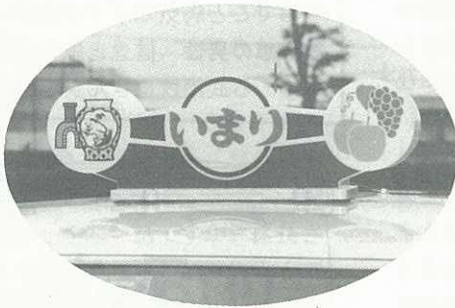


文芸講演会

- 日時 1月25日(土)13時30分
- 場所 中央公民館第1学習室
- 講師 高尾 稔氏(佐賀郡大和町在住、作家、「城」同人)
- 演題 人と文学
- ※入場は無料です。

タクシーも観光PR(1/9)

「フルーツと焼き物の里」をPRしようといまりタクシーが大型天井灯を取り付けました。



ナシワイン発表会(12/7)



南波多農協のナシワイン発表会が公民館で開かれ、マスコットガールのあららぎかおるさんも出席。当日分600本のワインもたちまち売り切れる人気でした。

ライオンスの交換留学生でニュージーランド・オツモエタイ高校3年のスティーブン・ブライス君(18)が竹内市長を表敬訪問。来伊早々の雪にびっくり、第1印象は寒いこと。伊万里には21日間滞在するそうです。

初めての雪にビックリ(12/19)



黒川町婦人防火クラブ結成(12/12)



「初期消火は留守を守る主婦の手で」と黒川町の15地区で婦人防火クラブを結成。

消防本部は式に先だち、11月1日、名村団地での民家火災の初期消火を行った木寺直美さん、川尻千代子さん、田代智鶴さん、宮垣早美さん、馬場美津子さんに感謝状を贈りました。

郷土の文化財

〈仏像を訪ねてNo.10〉

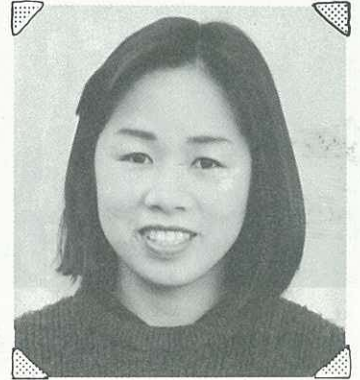
三面六臂の大黒さん



幕末のころ常光寺17代住職が江戸から持ち帰ったこの三面大黒は、高さ52cmで背面の板に由来書きがあり、京都鹿が谷の法然院の大黒柱に同型のものがあったと伝えられています。

大黒さまは、インドではマハカラという戦さの神で三面六臂黒色忿怒の相でしたが、日本では七福神の一つになり、ずきんをかぶり、打出小槌と袋を持った姿はその名から大国主命と同一視されています。

三面は大黒・毘沙門・弁財の三天を合体したものです。伊万里まだらの歌詞に『飲めや大黒歌えや恵比須、中の酌取りゃ福の神』とありますが、年の始めにあたり、みなさんの家庭にも福の神が宿り、明るい一年になりますようお願いしましょう。



松浦町桃川

松尾弘子さん(24)

佐賀フードに勤める彼女は保育園からの友人岡崎政子さんもダメをおすひょうきん活発、そのうえやさしい性格です。

- ♥趣味 バレーボール、去年は県体に出場、チームのかなめ
- ♥チャームポイント かわいいおでこと病気知らずの健康
- ♥理想の男性 信念と思いやりのある武田鉄也さんタイプ?



声の欄

コンサートの会場で

脇田町 久保田 正敏

先ごろ、音を大切にする行事に参加させていただきました。音の世界をすばらしく、美しく創りあげる名手たちのそれはそれはすばらしい世界です。ところがピアノとヴァイオリンのかなでる夢のような瞬間に、せきの音、子供の声、ドアの音、お菓子袋の音のちん入。その上席をもとめてかけ込む人。そこにはコンサートを盛りあげ、楽し

むマナーがあるのでしょうか。こと伊万里に、音楽にかぎらず、優秀な指導者が現われることは、とてもいいことです。ただ受け取る側、鑑賞者の理解と心くばり、やさしさがほしいと思いました。みんなでもっと、いいものはいいとして、最高にいいものにしましょう。



今月の星座

ぎよしゃ座

一月中旬、午後五時ごろ頭の真上に見えます。

四季の詩

老懶の賀状も書かずなりしかな

椎茸をそへて七草粥とせむ

さらり心も草に浸りて

瑞穂町 藤 道子

船屋町 中島 夏女

ほほえみ ひろは



市民のみなさん

ふるさとへの年賀状

郷土出身で全国的に活躍されている方々から、市民のみなさんへ年賀状が届きました。

東京都練馬区の池田龍雄さん(56)は、二里町出身で日本を代表するポップ・アートの旗手。年末、上野都立美術館で開かれた「現代美術の40年展」に佐賀県でただ一人選ばれています。

58年の別大マラソンで堂々2位に入り、注目を集めた浦川哲夫さん(24)からの楽しい賀状も届きました。

謹賀新年

伊万里市民のみなさん。
昨年は何かご支援いただき
有り難うございました。
今年はマラソンで2時間10分台を目標に
頑張りたいと思います。



今年も昨年同期
よろしくお願ひ
申し上げます
昭和61年 元旦

〒815 福岡県南区所崎
2丁目17-6
九州電工所崎寮
浦川 哲夫

2'12"14"

●去年10月中国青年訪日友好の船で来伊した北京の李茹さんの賀状

●伊万里高校出身の岡部耕大さんの賀状

中国 北京

李茹 敬賀

賀正 86

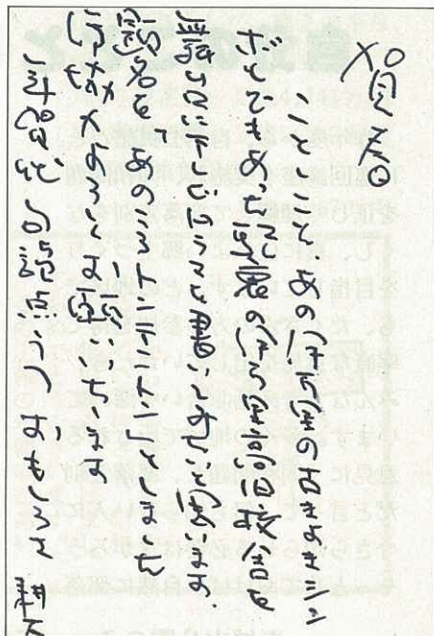


A. Ikeda

〒177 東京都練馬区石神井台8-17-23 池田龍雄

浦川さんは東山代町脇野の出身で先輩の井手健二選手とともに長距離界のホープです。

『肥前松浦兄妹心中』で岸田戯曲賞を受賞した岡部耕大さん(39)は、伊万里高校出身で伊万里で青春を傾けたそうです。劇団『空間演技』を主宰する若手のホープです。このほか『中国青年訪日友好の船』の李茹さんから年賀状をいただきました。どうもありがとうございました。



市重要文化財指定

市内最古の社殿など2棟

市教育委員会は、12月1日付で波多津町畑津にある田嶋神社の本殿と、大川内町大川内山の岳神社の拝殿、神殿を市の重要文化財に指定しました。なお建造物の文化財指定は初めてのことで、これで市指定は16件になります。



◎おおい屋の中にある田嶋神社の本殿

岳神社 拝殿・神殿



◎岩穴の中にある岳神社

大川内山の南にある岳権現社は、岩穴の中にあり、鎮西八郎為朝が黒髪山の太蛇退治のときイザナギ、イザナミノミコトを祭ったのが起りと言われてます。

拝殿は幅7尺、奥行き4.4尺
神殿は幅1.79尺、奥行き1.46尺
千鳥破風のこけらぶき一間社流造(いっけんしゃながれづくり)で彫刻が飾られた手のこんだ建築で、鍋島藩と大川内、伊万里津の歴史を知る史料として重要な建造物です。

田嶋神社本殿

昨年の夏から実施されている中世社寺調査で、15世紀の建立とわかり、市内の社殿では最古のものです。本殿は覆(おおい)屋の中に入り、木造で幅2.8尺、奥行き2.9尺、板を重ねたこけらぶき、見世(みせ)だなつくりでわずかに残る顔料から朱塗りの社殿のようです。建築史や地域史の研究上、きわめて貴重な建造物といわれています。

同和教育シリーズNo.42

自分のこととして考えよう

昨年度から、自治公民館ごとに巡回講座を実施し、同和問題を正しく理解して部落差別をなくし、真に住みよい郷土づくりを目指しています。どの地域でも、たくさんの方の参加を得て率直な意見を出していただき、みんなで考え話し合いを深めています。多くの地域で出される意見に「同和問題だ、部落差別だと言って、何も知らない人に今さら知らせる必要はなからう。そっとしておけば、自然に部落

差別はなくなるのでは?」というのがあります。

ほんとうにそうでしょうか。そっとしておいて、果たして解決できる問題でしょうか、部落差別が今日まで存在した理由として、明治以来、対策事業の面でも、教育の面でも部落解放のための必要な措置がとられてこなかったので差別は残り続けてきたと言われてます。

何も知らないで寝ている人でも、必ず目を覚ます時がくると

思います。この時、同和問題を正しく理解していれば、差別に対する偏見をはね返し、差別をしない人間になることができるのではないのでしょうか。私たちは、いつ、どこで関係をもつようになるかわかりません。

自分の問題として、正しく理解し認識して、積極的に取り組む姿勢が必要と思います。

無責任なうわさ話は
おたがいに つしましよ



先端技術の進歩と暮らし

市民大学講座・中央公民館受け付け

中央公民館は、第13回市民大学講座の受講者を募集しています。希望者は1月20日(月)までにお申し込みください。

- テーマ** 先端技術の進歩と暮らしの変化
- 対象** 市内に居住する成人
- 場所** 中央公民館 学習室
- 期間** 1月27日～2月2日
土曜日を除く6日間

- 時間** 毎日18時～20時
- 定員** 30名
- 申込先** 中央公民館(☎27105)
- 学習内容** (予定)
 - △ニューイマリとこれからの産業
 - △21世紀に向けての農業
 - △200海里時代の漁業技術
 - △エレクトロニクスの発達など。

＜趣味＞

電話級アマチュア無線技師講習会

- 日時** 1月25日～2月23日
土曜日 18:30～21:45
日曜日 9:00～16:30
講習時間 36時間
- 場所** 伊万里市民会館
- 費用** 13,000円
- 締切** 1月16日(木)
- 申し込み・問い合わせ先**
市内浜町カラ文具店
(☎2459)

＜勉学＞

伊万里商業 有田工業 定時制の生徒募集

伊万里商業高校、有田工業高校は、働きながら学ぶ定時制の生徒を募集します。

- 学科**
伊万里商業高校…商業科
有田工業高校…製菓・デザインコース
- 出願期間**
1次 2月12日～2月 日
2次 3月25日～4月 日
- 学力検査** 全日制と同じ

＜スポーツ＞

ソフトチーム登録

市ソフトボール協会は、協会主催の大会に参加されるチームの登録を次のとおり受付けます。

- 申込期間** 2月20日まで
- 登録用紙** 各公民館に準備
- 登録料** 6,000円(年間)
チーム登録時に事務局へ納入
※登録されるチームは協会事務局(松島町、古賀常六☎2393)へお願いします。スポーツ傷害保険加入が必要です。

1月の市民会館行事

- 15日(水) 10時～12時
61年伊万里市成人式
- 19日(日) 10時～5時 2,000円
第4回はがくれ民謡まつり
- 26日(日) 9時～西ロータリー
国際ロータリー・フォーラム

特設人権相談

人権、相続、不動産などの問題について相談に応じます。

＜伊万里会場＞

- ▲**日時** 1月21日
- ▲**場所** 市民相談室
- ▲**担当** 早田早苗・藤巻哲応氏

青少年の問題相談

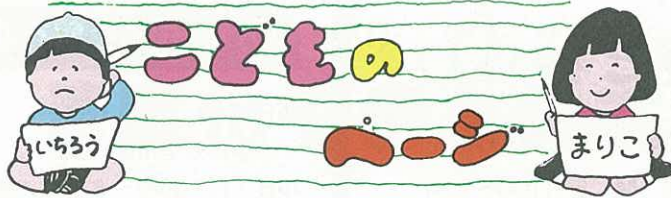
いじめ、非行など青少年問題の相談日を開設します。

- ▲**相談日** 毎月第4木曜10時～15時
- ▲**場所** 市役所市民相談室
※青少年センターでは日曜、祭日を除き電話でも相談を受け付けています。(☎2111内線46)



色えんぴつ

広報座談会で、これからの広報はいかにあるべきか話し合ってもらいました。12月定例市議会でも、情報公開の問題など広報のからむものの質問が幾つか出ました。市の主要施策など実施計画書ができる前段でお知らせし、市民みなさんの考え方などお尋ねしたいと思うのですが、利害関係などがあるとうまくいきません。広報する側と読者の知りたい事柄が一致すればと、毎号考えているのですが……。



千里を走る動物は？

トラのつくことわざ



わたしの父さん

大川内小4年 樋口 順子 さん

わたしのお父さんは、焼き物を作る仕事をしています。いろいろな所からたのまれた焼き物を作っているのです。

時々、わたしが手伝うと、「じゅんちゃん、ありがとう。助かったよ」といってくれます。そんな時は、とってもうれしいです。いつも水を使う仕事なので、冬などお父さんの手はまっ

かです。わたしの手もいつもまっかだから、お母さんが「じゅんちゃんの手とお父さんの手はよくとる」といいます。わたしは、そんなにてるのかなーと、自分の手とお父さんの手をくらべてみます。

働きものですがんぱり屋、それに私と同じ手をしたお父さんが私は大すきです。

千里を走る動物は？

子どもたちに『ことわざ』がはやっています。そこで今年のエトである“トラ”の付くことわざを集めてみました。さあみんなどれだけ知っているかな。

『トラは千里を走る』元気のよいことのとえですが、子を思う母のトラが千里をかけもどるという話からきてるんだよ。

『トラにつばさ』キャプテンつばさとトラのことではなくて強いトラにつばさを付けたら、もっと強くなることで『オニに金棒』と同じだね。『トラの尾をふむ』とてもあぶないことのとえで、あぶないとわかっていることをしてはダメだね。

『トラの威をかるキツネ』これはいじめっ子の後ろでいっしょにいじめる子、こんな人はいませんね。『虎視タントン』『虎穴に入らずんば虎児を得ず』まだまだたくさんありますが、最後に『トラは死んで皮をとどめ、人は死んで名を残す』よく遊びよく学んで、後世に名を残すりっぱな人になろうね。くれぐれも酒ばかり飲んで大トラになるような大人にだけはならないようにしようね。

大坪保育園のおゆうぎ会「チビクロサンボ」

お父さんの 泰輔さん

